

自民・高村衆院議員の決起集会

市幹部が職員動員か

山口・防府

自民党衆院議員の林芳正外相（山口3区）の後援会を県庁へ呼び寄せた山口県で、公職選挙法違反の新たな疑念が浮上っています。同県防府市の職員が本紙の取材に、昨年10月の衆院選で山口1区から立候補した同党の高村正太・財務政務官の決起集会に、市幹部が職員を動員する動きがあったと証言しました。（丹田智之）

本紙に証言

は、衆院選の投票日が目前に迫った昨年10月28日、防府市内で開かれた「高村正太防府地区総決起大会」です。同市は山口1区に含まれます。

高村正太衆院議員の選挙決起集会が開催されます。これに~~〇〇〇~~から~~〇〇〇~~人以上の参加者の募集がありました。

下記メールの送信先は課長補佐以上の職員です。

タイトル: 「事務連絡」
 送信人: ~~〇〇〇~~
 送信日時: 2021/10/13 12:08:02
 宛先: ~~〇〇〇~~の~~〇〇〇~~です。

各位
 高村正太衆院議員の選挙決起集会が開催されます。これに~~〇〇〇~~から~~〇〇〇~~人以上の参加者の募集がありました。

国の最新の動向なども開けるのではないかと懸念していますので、増員（係長兼務なし）以上で参加ができればと見えています。ご協力をお願いいたします。

●日時 10月28日（水）15時から（終了時刻未確定、1時間程度？）
 ●場所 防府市公産室
 ●議長の主な後援 財務大臣政務官

急な連絡で申し訳ございませんが、参加の可否を今日中に~~〇〇〇~~に連絡をお願いいたします。

~~〇〇〇~~（内閣府職員）

急な連絡で申し訳ございませんが、参加の可否を今日中に~~〇〇〇~~に連絡をお願いいたします。

日本共産党の清水力志市議が入手した決起集会への動員を懸けるメール（一部加工）

参加の可否 連絡求める

この職員は「山口の朝刊で上司が『今日は決起集会があるから、当然参加する』と発言した。『参加する』と発言した。特定の候補者を応援する集会に動員という形を参加者を募るのは異様だと感じた」と証言します。

メールを入手

高村氏は同日、自身のブログに「夜は多くの方々に参加いただき、防府地区総決起大会を開催させていただきました。誠にありがとうございました。引き続きご協力をお願いします。」

日本共産党の清水力志（ちかし）市議は、決起集会に市職員を動員して



2021年10月26日の決起集会の様子が投稿された高村正太衆院議員のブログ

いたことを懸ける一連のメールを入手し、3月8日の市議会一般質問で、その存在を明らかにしました。

メールは昨年10月13日、同市の「課長補佐級以上の職員」あてに「『事務連絡』」とのタイトルで送られています。

本文の冒頭には「各位」とあり、続けて「高村正太衆院議員の選挙決起集会が開催されます。これに〇〇〇人以上の参加者の募集があります。この参加者の募集が、向なども開けるのではないかと懸念していますので、増員（係長兼務なし）以上で参加ができればと見えています。ご協力をお願いいたします。」

さらに「参加の可否を今日中に〇〇〇に連絡をお願いします。」

「お願いいたします」として、上司の各前と内閣番号が書かれています。部署名と参加人数を指定し、対象となる課長補佐級以上の職員に参加の可否を連絡するよう求めています。

党市議が批判

清水市議は「一般質問でメールの内容を示して、一市の組織や立場を利用して特定の候補者の応援を指示するのは、職員としての思想・信条の自由を侵害することになりかねない」と厳しく批判し、事実関係の調査を迫りました。当時の総務部長は「動員の事実がない限り対応はしない」と答弁しました。

公選法違反の可能性

神戶学院大学教授 上脇博之さん
 職員に送られたとされるメールには、「協力を」と書かれています。参加の可否を上司に連絡するよう求めています。公務員を意味する「事務連絡」として上司からメールが



「お願いいたします」として、上司の各前と内閣番号が書かれています。部署名と参加人数を指定し、対象となる課長補佐級以上の職員に参加の可否を連絡するよう求めています。公務員を意味する「事務連絡」として上司からメールが

市の幹部が職員に参加を求めた経緯を説明する必要があると見られます。高村議員の説明責任も厳しく問われます。